

仕 様 書

1 入札番号 総病管第 30 号

2 委託名称及び数量 医療機器移設業務委託 1 式

3 委託の内容

(1). 目的

先端医学棟への移転に伴い、円滑・安全に医療機器を移設すること。また、限られた期間の中で行うとともに、病院運営への影響を最小限にすることを目的とする。なお、この仕様書は業務を実施するための大要を示すものであり、記載のない事項や委託者が必要と認めた事項については、移転業務の本旨に従い、適正な業務の運営を図るものとする。

(2). 移設対象機器

別紙明細参照

(3). 移設計画

- 3-1 受託者は、本業務遂行のため関係部署及び弊院採用の移転コンサルタント業者と細部について協議・調整を行い、移転業務体制、役割分担、スケジュール等について具体的かつ詳細な実施内容を示した「移転計画書」を作成の上、委託者が指示する期日までに委託者に提出し、承認を受けること。
- 3-2 受託者は移設機器の断線、結線、動作確認、梱包、搬送、開梱を行うが、委託者及び移転コンサルタント、移転業者とともに業務範囲を詳細協議すること。

(4). 養生計画

- 4-1 養生方法、養生資材については、事前に移転コンサルタント及び移転業者と養生範囲について協議し、移転業者が準備するエリア外で当該機器を移設する際に不足している養生は具体的な内容を養生計画に記載し、委託者の承認を得ること。受託者は、養生作業に必要な全ての資材を提供すること。
- 4-2 受託者は、移転作業終了後、速やかに養生の撤去及び清掃を行い、使用した養生資材を処分すること。
- 4-3 養生撤去後、建物及び設備等に損傷が認められたときは、受託者の責任において修理を行い、その費用は受託者の負担とする。なお、養生施工前に損傷の有無を委託者、受託者の双方で確認し、移転作業終了後、再度双方立ち会いのもとで確認するものとする。

(5). 業務に関する現場管理及び遵守事項

- 5-1 作業開始前に当日の従事者数、車両台数、作業計画変更の有無について委託者に報告すること。
- 5-2 作業当日の作業状況経過と終了時の報告を委託者に行うこと。
- 5-3 作業の内容及び移転物品等に不測の事態が生じたときは、速やかにその内容等を委託者に報告し、その現場指示を受け即時解決を図り、報告書を提出すること。
- 5-4 委託者及びその他の関連業者と十分協議の上、作業工程を作成し委託者の承認を受けた後、これを厳守すること。
- 5-5 作業期間中に搬出入場所に入出入りする受託者の車両及び関連業者の車両については、円滑に搬出入作業が行われるよう、移転コンサルタントと協議し、台数・時間等を管理

するための車両管理スケジュール表を作成し、委託者の承認を得ること。

- 5－6 みだりに通路等に移転物品等を積載し、安全通行の妨げにならないよう十分配慮すること。

法令の定める資格を要する作業等については、有資格者を確保して実施するものとし、法令遵守及び安全作業を心がけること。なお、作業実施前に資格を有することを証明する書類を提出すること。

作業員には、制服の着用など当該作業員が本業務の従事者であることが明らかに認識できるようにしておくこと。

(6). 移設完了報告

- 6－1 本業務の作業終了確認を行った後、速やかに委託者に報告行うとともに、検収を依頼すること。
- 6－2 委託者の検収結果に基づき不具合が生じた場合は、誠意を持ってこれを改善し、改めて再検収を委託者に依頼すること。

(7). その他

- 7－1 本仕様書に定めない事項については、委託者と協議のうえ定めるものとする。
- 7－2 移設機器に必要なシステム接続に関する工事が必要な場合は事前に調査を行い、必要な費用は機器側の金額内に含めること。
- 7－3 本装置の搬入、設置、調整等は当院の指示のもとに実施すること。